






かぼちやの栽培について

作型  : トンネル、不織布 播種 : ● 定植 : ▲ 収穫 

栽培型	3月	4月	5月	6月	7月	8月
トンネル早熟栽培	●	▲				
不織布トンネル栽培	●	▲				
普通栽培		●	▲			

※ 不織布とは、パオパオ90などのトンネルです。

◇栽培方法

- ① 1ツル1果穫り（品質重視のこだわり栽培）
- ② 慣行栽培（従来の1ツル2個どり）

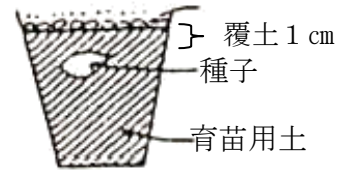
◇栽植密度

- ① こだわり1個栽培
 - 親ヅル1本仕立て・・・うね幅2～2.5m 株間40cm（1,000～1,250株/10a）
 - 子ヅル2本仕立て・・・うね幅2～2.5m 株間70cm（571～714株/10a）
- ② 慣行栽培
 - 親ヅル1本仕立て・・・うね幅3.5m 株間40cm（714株/10a）
 - 子ヅル2本仕立て・・・うね幅3.5m 株間70cm（408株/10a）

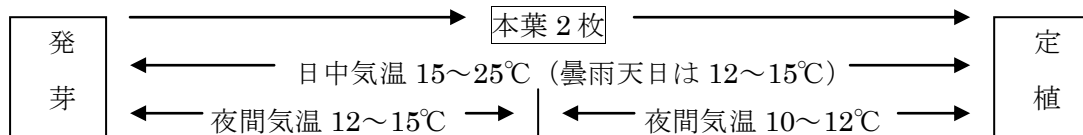


◇播種・育苗 10.5cmポットで約27～30日の育苗（本葉3～3.5枚）

- ① 播種床にまいてポットに鉢上げかポット直播。
- ② 発芽適温は25～35℃を確保し、発芽を揃えてください。
覆土は1cm厳守！播種後、5～7日で発芽が揃います。



③温度管理



※ 曇雨天時は日中の気温を12～15℃程度としてください（徒長防止）

※ かん水は午前中に行い夕方まで土の表面が軽く乾く程度とします。

◇定植準備 老化苗にならないように早めに準備します。

施肥量 10aあたり成分量）完熟堆肥2t

例）元肥・・・チッソ 10～12kg、リンサン 15kg、カリ 10～12kg

※トンネル栽培と不織布トンネル栽培は、グリーンマルチか透明マルチ、露地栽培は黒マルチを使用。

◇定植

10.5cmポットでは本葉3～3.5枚になり、根鉢が崩れなければ定植します。定植前にポットに十分かん水します。植え穴にアブラムシ等の防除のためアドマイヤー1粒剤を入れ十分水を入れます。植え方はツルを伸ばす方向にポットを斜め45°に傾けて植えると親ヅルは大方傾けた方向に伸びます。

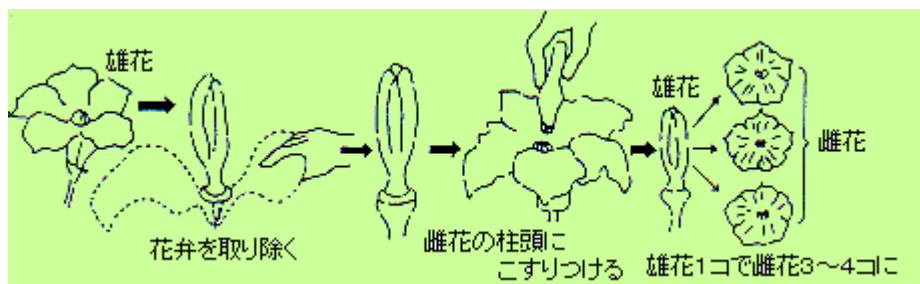
◇整枝・交配・摘果・追肥

①10 節目までのわき芽と雌花は摘除します。

②ミツバチなどの飛ばない低温時は人工交配を行います。交配は朝の 8 時頃までに終わるようにします。1 ツル 1 個どりは 12 節以上目標に着果させます (大玉を狙うため)。

③1 ツル 1 個どりでは 1 番果が着果し、ソフトボール大になったら 2 番花を摘果し果実の肥大を図ります。

人工交配



④追肥

ツルがマルチから飛び出す直前に行う。通路の中耕・除草時に野菜肥料 (燐硝安加理 S 604 など) をチツソ、リンサン、カリを各成分 3 kg 程度、うね間に施用します。

◇マット敷き

開花後 15 日頃でマットを敷きます。(りんごより少々小さめで!) 新聞紙で果実を包むと日焼け防止になります。

◇病虫害防除

1 回目 定植前: アブラムシ、べと病 (アドマイヤー 1 粒剤、ダコニール 1000 など)

2 回目 本葉 13~14 枚の交配前: アブラムシ、疫病等 (モスピラン水溶剤、ジマンダイセン水和剤)

3 回目 マット敷き後: うどんこ病、アブラムシ (トリフミン水和剤、アデオン乳剤)

◇収穫

開花後 45~50 日位で完熟します。果皮が濃い緑色で表面のつやを失い、にぶく光るもので、果梗部が横割れのほかに縦割が入る頃に収穫します。

